

東白川村 美しい村づくり 委員会

第64回

- 場 所：五加交流サロンほほえみ
- 時 期：令和4年8月29日 19:00~21:00
- 参加者：委員2名 一般7名 行政担当4名

【今年度委員会の目的】

- ①住民参加の場 ②交流・対話の場 ③学びの場

「持続可能な美しい村」を実現するため、「住民と行政で共に学ぶ」をテーマに、「学びの場」と「対話の場」を設け活動しています。

第1 村長あいさつ

お盆が過ぎ、秋らしさを感じるようになりました。先月は委員会開催時間にきれいな夕陽をみられましたが、だんだんと日が短くなっているのを感じます。本日はゲストスピーカーの三輪さんが南木曾町からおこしくなさっております。よろしくお願いいたします。南木曾町と東白川村はともに「日本で最も美しい村」連合に加盟しており、町長と前町長ともに面識があります。現在まで、とくに連携してなにかを行っていませんので、今後はつながりを深めていきたいと思えます。

さて、9月にはいと村の行事が増えていきます。なかでも9月18日に開催する郷土歌舞伎公演は、文化・伝統を継承している貴重な村の資源でもあり、感染症対策を実施しての3年ぶりの開催となります。前回の歌舞伎公演では、立村130周年記念で、私は役者として参加し、「宮島のだんまり」で口上を述べました。

新型コロナウイルス対策は、新しい段階に入ろうとしています。新薬開発

や感染者数と無症状者数、集団免疫など聞かれますが、かわらず基本対策をしっかりと確認・実施していくことが大切だと考えます。

第2 移住定住について

移住定住事業担当で集落支援員の高野さんから近況を伺いました。

空き家バンク登録物件数が現在 40 戸となっています。また、近日中に寄附物件が登録される予定です。「空き家物件お知らせメール」サービスの効果もあり、新規物件に対するリアクションも多くなっています。近年、多くの物件を空き家バンクに登録し、多くの見学者を受け入れている中で、物件の多様性と見学者の多様性がリンクしてきていると感じています。

第3 「日本で最も美しい村」連合について

役場担当者から、連合の事業である「オンライン大学」と「美しい村まつり」の紹介をしました。

第4 第5回学び合い会「里山とヤギとの生活」

ゲストスピーカー：三輪亜希子さん

ヤギ牧場とチーズ工房を運営している三輪さんは、南木曾町地域おこし協力隊任期中に起業準備と地域活動を行い、任期終了とともに「マウカラニゴートファーム」を開業しました。現在、開業して3年目を迎え、ヤギ63頭を飼育、スタッフ2名を雇用しています。南木曾町で、夢の実現と新しく創りだされた美しい景観。今に至るまでと、これからのお話しを伺いました。

【担当者メモ】

- ・過去から今の、出会いと学びと大切にしている事が夢の実現につながる。
- ・やりたいことをビジュアル化。
- ・計画に沿って実行あるのみ。
- ・夢を実現するために地域を選ぶ。
- ・ヤギ牧場とチーズ工房を運営していくなかで大切にしていること。
- ・「家畜」と「ペット」の違いとは。

・「癒し」アニマルセラピーとエンリッチメントが両立したリトリートファーム。
そして、いつかはゴートサンクチュアリを。

- ・地域でコラボ！みんなで！チームで！
- ・役場は情報が集まる場。
- ・地域の売り込み方。

【感想など】

- ・とても感動しました。「マウカラニゴートファーム」を応援したくなりました。
- ・想いとつながっていく生き方に感動しました。
- ・夢の実現までのスピード感がすごいです。そしてチーズが旨いです！
- ・私も実現したいことがあるので、ビジョンマップや夢の実現力に驚きました。

【質問など】

Q1：柵の写真を見ましたが、獣害はありますか。

A1：とくにありません。柵の工夫もしています。

Q2：放牧の必要な広さは？

A2：牧場の草のみでの飼育に必要な広さはわかりません。相当な広さが必要になると思います。「マウカラニゴートファーム」では、ヤギのストレスがたまらない牧場の広さで、飼料を与えて完全放牧制の飼育をしています。

Q3：地域おこし協力隊の募集内容は？

A3：地域貢献の解釈を広い捉え方ができる募集項目が設定されていました。

Q4：はじめのヤギを沖縄で購入していますが、品種は島ヤギですか？

A4：乳用種を飼育しています。

Q5：チーズを確保するために必要なヤギの頭数は？

A5：63頭のうち、オスヤギは3頭です。メスとオスを離して飼育して交配のコントロールをします。血縁を考慮して組み合わせを考え、発情周期をチェックしながら妊娠期間を計算して交配をしていきます。

Q6：牛舎の管理は大変ですが、ヤギ舎の管理は大変ですか？

A6：ヤギの糞は小さくコロコロしていて、臭いも少ないので牛と比べると掃除はし易いと思います。糞は堆肥に利用されています。

Q7 : 「マウカラニゴートファーム」のチーズとのマリアージュを教えてください。

A7 : 他のヤギチーズと比べて、臭みが少なくサッパリしているので、冷酒や白ワインなどサッパリしたお酒に合わせるといいと思います。

Q8 : 行政サポートはどうでしたか？

A8 : 役場は地域の情報が集まる場所で、人と人をつなげていただきました。また、地域おこし協力隊の担当者や、所属部署の皆さんに小屋作りから材料集めなど多くのことを助けていただきました。また、協力隊の活動費と個人資金の住み分けに関する考え方も理解・共有してもらいました。

Q9 : 牧場の収益は？

A9 : まだまだ収益はありません。軌道に乗るまでの準備資金がありますが、資金と収益の分岐点が勝負所と考えています。チーズの品評会にも出品していきます。

第5 閉会後の交流時間（20：45～21：15）

以上



